

## △業界情報▽

太平洋クラブ会員アンケート、コースメンテが最上位  
管財人がHPで公表、6項目で必須・絶対とする割合  
会員優先予約、年会費、弁済率向上、一体運営の順に  
弁済率向上の最重要視は3割、会員資格継続が多数か

(株)太平洋クラブ(東京都港区)の永沢徹管財人は本紙5  
454号既報通り、10月30日の更生手続開始の案内とと  
もに、会員の意向を知るためのアンケートを実施していた  
が、このほどHP上でその調査結果を公表した。

回答があつたのは1万9651件中の4617件で、回  
答率は23・49%(11月30日現在)。

6つの質問項目の回答率は、①債権者への弁済率を向上  
させることについては「必須」50・6%、「できれば向上  
させて欲しい」30・5%、「重視しない」16・2%他、②  
コースメンテナンスの維持については「維持が必須」  
79・5%、「できれば維持を望む」16・6%、「重視しな  
い」2・3%他、③年会費免除から有料への変更や年会費  
の増額変更については「絶対に反対」59・6%、「できれば  
やめて欲しい」29・2%、「どちらでもよい」9・9%他、  
④会員の優先予約内容の維持については「維持が必須」  
76・7%、「できれば維持を望む」18・2%、「重視しな  
い」3・5%他、⑤17コースの一体運営については「一体

運営が必須」47・4%、「できれば一体運営を望む」37・5%、「重視しない」13・1%他、⑥理事会運営への会員参画については「必須」42・6%、「できれば参画を望む」33・2%、「どちらでもよい」21・6%他となった。

7割以上の会員が②のコースメンテナンスと、④の会員の優先予約内容の維持を強く望んでおり、②と④を含む①～④までを会員の過半数が強く望んでいる。

また6項目のうち重要事項3番目までに選択された割合は、②21・8%、③21・7%、④20・0%、①15・5%、⑤10・5%、⑥6・8%の順で、上位3項目は差がほとんどなかったが、最重要事項に挙げた割合は①の弁済率の向上が29・3%、③の年会費関係が25・2%を集めた。つまり、①と③にはこだわりが強い会員が多い。④の会員予約と②のメンテは上位3項目に入れる会員が多かった。

このアンケート結果がスポンサー選定にも反映されることになるが、同様の調査が実施されたことは少なく、評価は難しい。もつとも、①の弁済率の向上を最重要視する会員は3割程度と比較的少なく、会員の優待予約で重視しないと回答したのは3・5%にとどまったこともあり、年会費(太平洋クラブは年会費免除)、プレー環境の現状維持などを望み、会員資格の継続を前提とした会員が多いと推測される。